

花川病院 池田俊也(医師／ 2階回復期病棟)

- 功 績** 2階地域包括ケア病棟は医師2名体制でしたが、7月中旬から医師1名が病気休職となりました。池田医師は2階回復期病棟の専任ですが、地域包括ケア病棟患者対応、新規入院も受けていただき、稼働を落とすことなく、2つの病棟は8月、9月、ほぼ満床を維持できた功績。
- 推 薦 者** 丹羽すみ子(看護部長)
- 推 薦 理 由** 地域包括ケア病棟の患者対応、入院など2つの病棟を掛け持ち、池田医師の負担が大きくなっていますが、いつも快く対応していただき、本当に助かっています。
- 2階回復期リハ病棟のみならず、地域包括ケア病棟も高稼働を維持できているのは、池田医師のおかげと思っています。この状況はまだ続きますが、感謝を込めて理事長賞に推薦いたします。

内 容

2階地域包括ケア病棟は2名の医師が担当し1名は訪問診察と兼務しています。当院に長らく勤務していた医師が7月、急な病気で休職となりました。

地域包括ケア病棟は入院期間が60日で、入院が月20名(30床で)前後あります。1名の医師は訪問診察もあり、入院を受けることができない日もありました。

在宅、施設から緊急で受けてほしい、急性期病院も早く受けてほしいなどあり、池田医師に回復期病棟のみならず、地域包括ケア病棟の入院も担当していただくことになりました。

1日2名の入院、外来からの緊急入院、回復期リハ病棟の毎日のカンファレンス、ご家族面談、地域住民へのワクチン接種への協力も継続しながらでしたが、困っている人がいるならば受けなければいけない、急性期病院の関係も大事にしなければと言って快く対応していただきました。

また患者さんのお話をじっくり聞いていただき、患者さん、ご家族の信頼も厚く、入院患者さんのみならず、外来担当日の患者数は1番多いです。

地域包括ケア病棟は8月、9月29.5、29.9とほぼ満床、2階回復期病棟も29.8、29.7と2つの病棟は高稼働で目標を達成しました。